

## Ⅱ 結果の概要

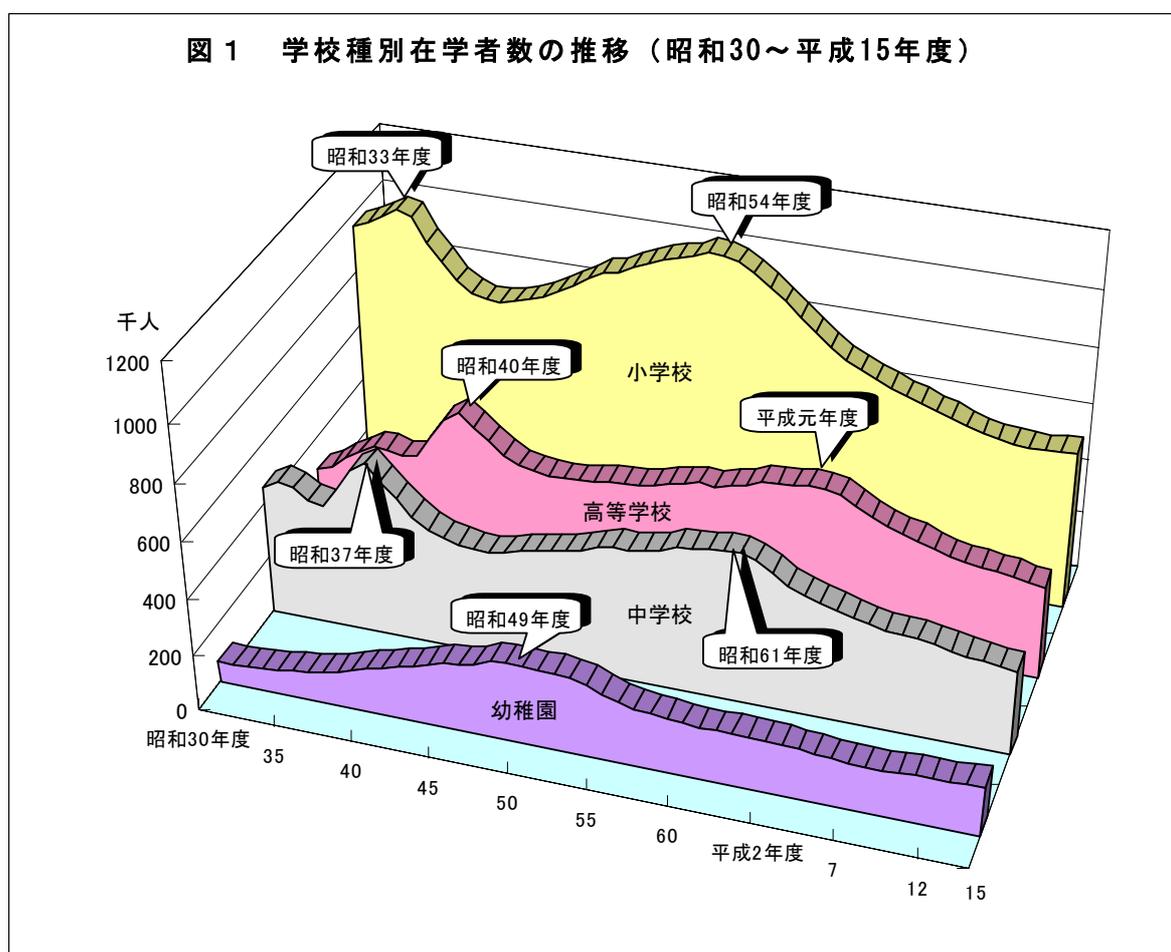
### 1 概説

#### (1) 学校（園）数、園児・児童・生徒数、教員数

学校数を前年度と比較すると、小学校、高等学校、幼稚園、専修学校、各種学校が減少、そのほかは同数である。

園児・児童・生徒数では、小学校、養護学校、幼稚園で増加し、中学校、高等学校、高等学校通信制、中等教育学校、聾学校、専修学校、各種学校で減少した。盲学校は前年度と同数である。

教員数では、小学校、高等学校通信制、養護学校、幼稚園で増加し、中学校、高等学校、盲学校、聾学校、専修学校、各種学校で減少した。中等教育学校は、前年度と同数である。



昭和30年度から小学校、中学校、高等学校、幼稚園について園児・児童・生徒数の推移をみると、小学校は、昭和54年度をピークに平成12年度まで減少が続いたが、平成13年度から3年続けて増加した。

中学校は、昭和37年度のピークから昭和45年度まで減少し、その後昭和61年度まで増加傾向がみられたが、昭和62年度から再び本年度まで減少している。

また、中学生総数に占める私立生徒数の割合は、昭和57年度（10.8%）から毎年度上昇を続け、今年度は4人に1人（24.8%）となった。

高等学校は、昭和40年度のピークから昭和47年度まで減少し、その後平成元年度まで増加傾向がみられたが、平成2年度から再び本年度まで減少している。

結果の概要：概説

幼稚園は、昭和 49 年度をピークに減少傾向にあったが、平成 10 年度から増加している。

(図 1・表 1)

表 1 学校(園)数、園児・児童・生徒数、教員数

(単位：校、園、人、%)

区 分	学 校 数				園 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数				教 員 数 ( 本 務 者 )			
	平 成 15 年 度	平 成 14 年 度	対 前 年 度 増 減 数	対 前 年 度 増 減 率	平 成 15 年 度	平 成 14 年 度	対 前 年 度 増 減 数	対 前 年 度 増 減 率	平 成 15 年 度	平 成 14 年 度	対 前 年 度 増 減 数	対 前 年 度 増 減 率
総 数	4 542	4 571	△ 29	△ 0.6	1 633 548	1 644 083	△ 10 535	△ 0.6	92 418 ( 470 )	92 180 ( 462 )	238 ( 8 )	0.3 ( 1.7 )
小 学 校	1 404	1 411	△ 7	△ 0.5	567 216	560 912	6 304	1.1	29 373	28 964	409	1.4
中 学 校	839	839	—	—	299 439	305 622	△ 6 183	△ 2.0	18 223	18 265	△ 42	△ 0.2
高 等 学 校	452	456	△ 4	△ 0.9	329 659	338 051	△ 8 392	△ 2.5	19 445	19 708	△ 263	△ 1.3
高 等 学 校 通 信 制	10	10	—	—	22 699	24 689	△ 1 990	△ 8.1	328	317	11	3.5
中 等 教 育 学 校	1	1	—	—	693	694	△ 1	△ 0.1	42	42	—	—
盲 学 校	5	5	—	—	450	450	—	—	268	277	△ 9	△ 3.2
聾 学 校	9	9	—	—	664	680	△ 16	△ 2.4	389	397	△ 8	△ 2.0
養 護 学 校	55	55	—	—	7 439	7 185	254	3.5	4 133	3 999	134	3.4
幼 稚 園	1 117	1 128	△ 11	△ 1.0	176 905	175 600	1 305	0.7	10 496 ( 470 )	10 430 ( 462 )	66 ( 8 )	0.6 ( 1.7 )
専 修 学 校	463	465	△ 2	△ 0.4	194 544	196 126	△ 1 582	△ 0.8	8 173	8 226	△ 53	△ 0.6
各 種 学 校	187	192	△ 5	△ 2.6	33 840	34 074	△ 234	△ 0.7	1 548	1 555	△ 7	△ 0.5

- 注 1) 高等学校及び中等教育学校の在学者数は、本科の生徒数であり、専攻科及び別科の生徒数を含まない。  
 2) 幼稚園教員数の( )内数値は、教育補助員で外数である。  
 3) 高等専門学校・短期大学・大学については、文部科学省が直接調査しているため、除外してある。

平成 14 年度間の長期欠席者数は、小学生が 4,803 人で前年度より 653 人(12.0%)、中学生が 9,447 人で 278 人(2.9%)減少した。中学生の長期欠席者のうち不登校は、平成 3 年度間の調査開始から平成 12 年度間まで増加してきたが、今年度は前年度に引き続き減少した。

(統計表 2-4、3-4、付表 V)

(2) 卒業後の状況

中学校の卒業生総数は、104,335 人で前年度より 1,515 人減少し、高等学校等進学率は、前年度から 0.4 ポイント上昇の 97.4%となった。進学率を男女別にみると、女は 0.3 ポイント上昇の 97.7%となり、男も 0.4 ポイント上昇の 97.1%となった。

就職率は、0.6%で前年度から 0.1 ポイント低下し、過去最低となった。

(図 2-1、図 2-3、統計表 9-1)

高等学校の卒業生総数は 110,168 人、進学者数は 57,817 人で前年度よりそれぞれ減少し、大学等進学率は 52.5%となった。進学率の推移をみると、平成 5 年度は 17.5 ポイントの男女差があったが、以降男子の上昇が著しく本年度は 8.2 ポイントまで縮まった。

専修学校(専門課程)への進学率は、前年度より 0.4 ポイント低下し 15.0%となった。

就職率は、6.6%で前年度より 0.5 ポイント低下し、過去最低となった。

(図 2-2、図 2-3、統計表 10-1)

図 2 - 1 中学校の卒業生数、進学率の推移

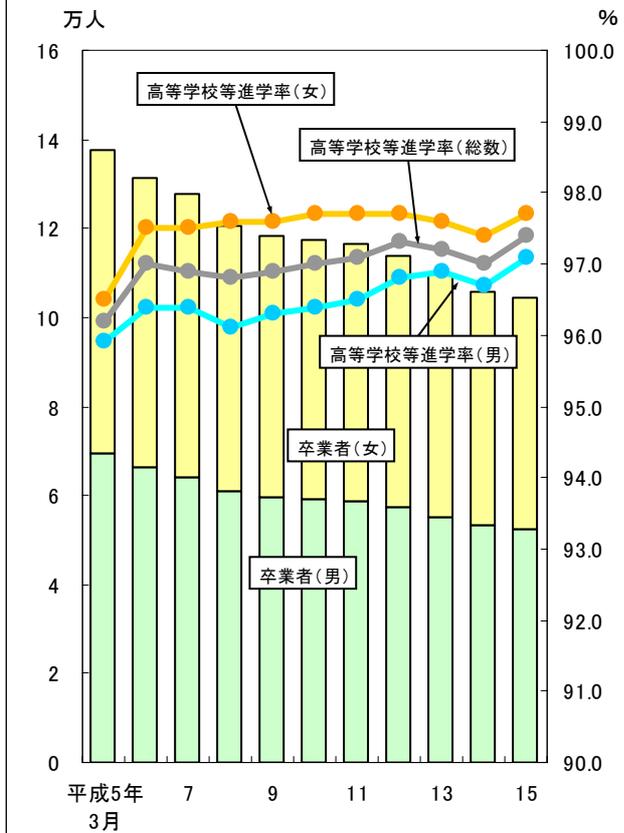


図 2 - 2 高等学校の卒業生数、進学率の推移

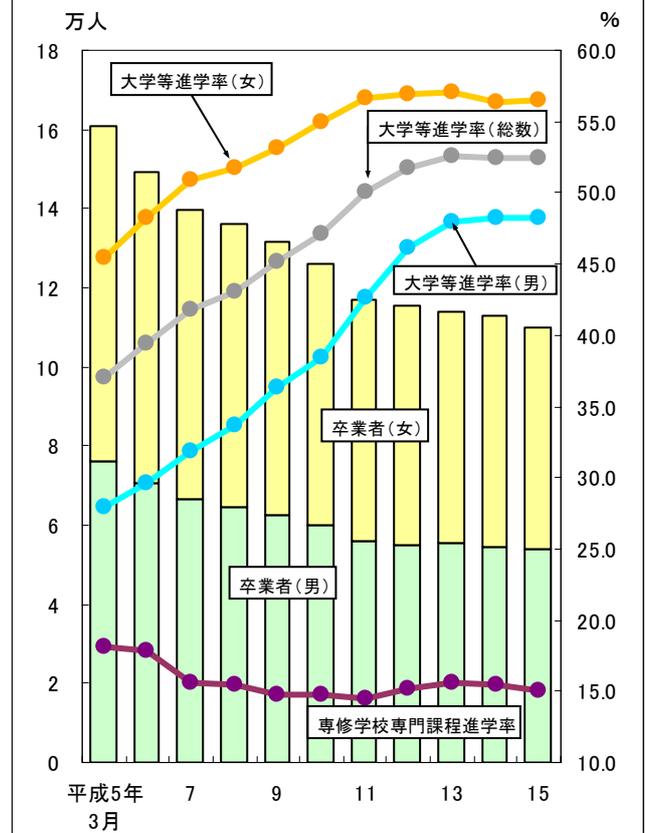
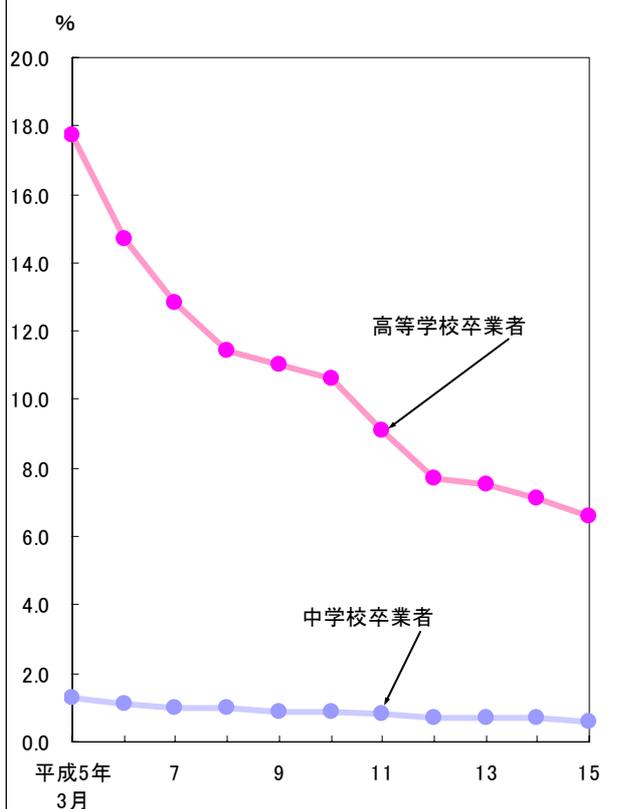


図 2 - 3 就職率の推移



## 2 小学校

### (1) 学校数

学校数は、1,404校で、前年度より7校(0.5%)減少した。

地域別にみると、区部908校、市部460校、郡部12校、島部24校となった。

設置者別では、公立が1,347校で7校減少し、国立6校、私立51校は前年度と同数である。

(表3)

表2 小学校数、学級数、児童数、教員数(本務者)の推移

(単位：校、学級、人、%)

年 度	学 校 数	学 級 数	児 童 数	対 前 年 度	
				増 減	率
平成5年度	1 468 ( 1)	21 090	651 542	△ 2.5	31 103 △ 1.3
10	1 452	18 853	569 947	△ 2.0	28 995 △ 1.2
11	1 446	18 664	561 792	△ 1.4	28 799 △ 0.7
12	1 441	18 541	557 808	△ 0.7	28 603 △ 0.7
13	1 429 ( 1)	18 614	558 286	0.1	28 738 0.5
14	1 411 ( 3)	18 623	560 912	0.5	28 964 0.8
15	<b>1 404 ( 3)</b>	<b>18 783</b>	<b>567 216</b>	1.1	<b>29 373</b> 1.4

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

表3 地域・設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成5年度		10	11	12	13	14	15	構成比
	数	構成比							
総 数	1 468	100.0	1 452	1 446	1 441	1 429	1 411	1 404	100.0
(地域別)									
区 部	960	65.4	944	940	935	927	914	908	64.7
市 部	466	31.7	471	470	470	466	461	460	32.8
郡 部	18	1.2	13	12	12	12	12	12	0.9
島 部	24	1.6	24	24	24	24	24	24	1.7
(設置者別)									
国 立	6	0.4	6	6	6	6	6	6	0.4
公 立	1 411	96.1	1 396	1 390	1 385	1 373	1 354	1 347	95.9
	—	—	—	—	—	( 1)	( 3)	( 3)	( 0.2)
私 立	51	3.5	50	50	50	50	51	51	3.6
	( 1)	( 0.1)	—	—	—	—	—	—	—

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

### (2) 学級数

学級数は、18,783学級(単式学級18,195学級、複式学級14学級、75条学級574学級)で、前年度より160学級(0.9%)増加した。

設置者別にみると、国立が122学級で前年度より2学級(1.7%)、公立が17,940学級で157学級(0.9%)、私立が721学級で1学級(0.1%)増加した。

収容人員別では、1学級31人~35人の学級が5,991学級(構成比31.9%)と最も多く、次いで26人~30人の学級が5,177学級(同27.6%)、36人~40人の学級が4,015学級(同21.4%)の順となった。

1学級当たりの児童数は、30.2人で前年度より0.1人増加した。(表4、表5、図3)

図3 1学級当たり児童数

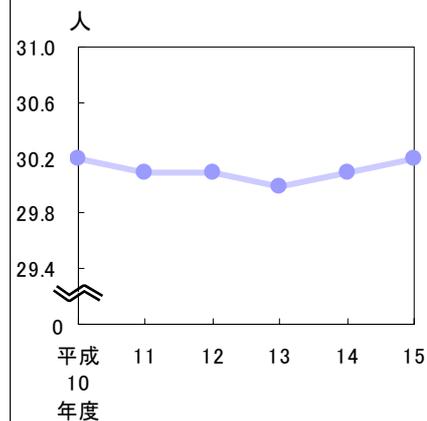


表 4 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	21 090	18 853	18 664	18 541	18 614	18 623	18 783
国立	119	120	120	120	120	120	122
公立	20 270	18 041	17 853	17 729	17 795	17 783	17 940
私立	701	692	691	692	699	720	721
対前年度増減率	△ 2.1	△ 2.7	△ 1.0	△ 0.7	0.4	0.0	0.9

表 5 収容人員別学級数（設置者別）

(単位：学級)

区分	総数	12人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46人以上
総数	18 783	745	394	2 272	5 177	5 991	4 015	183	6
国立	122	5	—	—	5	7	100	5	—
公立	17 940	709	392	2 247	5 152	5 937	3 478	25	—
私立	721	31	2	25	20	47	437	153	6

## (3) 児童数

児童数は、567,216人で前年度より6,304人(1.1%)増加した。昭和55年度以降平成12年度まで毎年度減少したが、平成13年度からは増加している。

地域別にみると、区部が355,472人で前年度より3,728人(1.1%)、市部が206,999人で2,634人(1.3%)、郡部が3,314人で18人(0.5%)増加し、島部が1,431人で76人(5.0%)減少した。

設置者別では、国立が4,550人で11人(0.2%)、公立が536,254人で6,145人(1.2%)、私立が26,412人で148人(0.6%)増加した。

表 6 地域・設置者別児童数

(単位：人、%)

区分	平成5年度		10		11	12	13	14	15	
	数	構成比	数	構成比					数	構成比
総数	651 542	100.0	569 947	100.0	561 792	557 808	558 286	560 912	567 216	100.0
(男女別)										
男	332 923	51.1	290 966	51.1	286 704	284 732	285 019	286 251	289 774	51.1
女	318 619	48.9	278 981	48.9	275 088	273 076	273 267	274 661	277 442	48.9
(地域別)										
区部	416 371	63.9	360 015	63.2	354 361	351 042	350 828	351 744	355 472	62.7
市部	226 767	34.8	204 413	35.9	202 096	201 592	202 597	204 365	206 999	36.5
郡部	6 018	0.9	3 613	0.6	3 501	3 350	3 297	3 296	3 314	0.6
島部	2 386	0.4	1 906	0.3	1 834	1 824	1 564	1 507	1 431	0.3
(設置者別)										
国立	4 457	0.7	4 540	0.8	4 525	4 527	4 530	4 539	4 550	0.8
公立	620 920	95.3	539 183	94.6	531 088	527 122	527 616	530 109	536 254	94.5
私立	26 165	4.0	26 224	4.6	26 179	26 159	26 140	26 264	26 412	4.7

結果の概要：小学校

75 条学級の児童数は、3,454 人で前年度より 185 人増加し、10 年前の平成 5 年度より 892 人増加した。(表 6、表 7、図 1)

表 7 公立・私立別 75 条学級のある学校数、学級数、児童数

(単位：校、学級、人)

年 度	学 校 数			学 級 数			児 童 数		
	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立
平成 5 年度	353	352	1	600	585	15	2 562	2 412	150
10	272	271	1	508	493	15	2 854	2 702	152
11	273	272	1	513	498	15	3 002	2 846	156
12	273	272	1	521	505	16	3 016	2 852	164
13	272	271	1	525	508	17	3 085	2 915	170
14	272	271	1	545	527	18	3 269	3 093	176
15	275	274	1	574	556	18	3 454	3 280	174

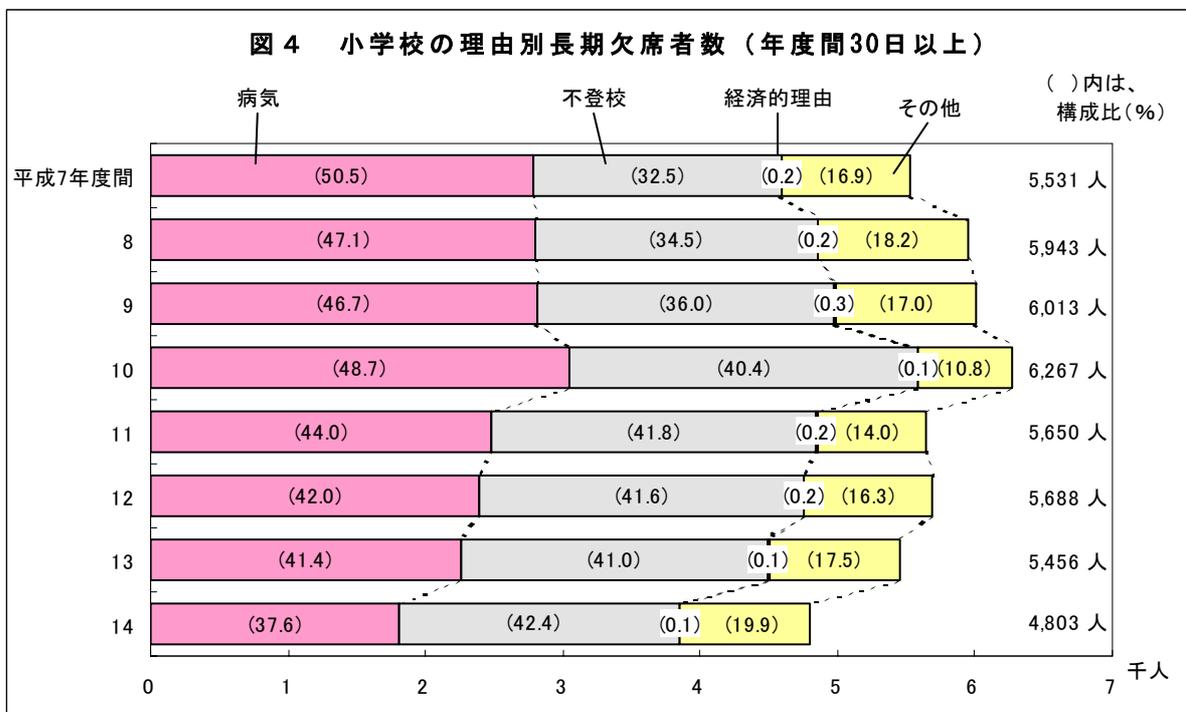
(4) 長期欠席者数 (平成 14 年度間)

平成 14 年度間に 30 日以上欠席した児童は 4,803 人で、前年度間より 653 人 (12.0%) 減少した。

理由別内訳では、病気が 1,805 人で前年度間より 452 人 (20.0%)、経済的理由が 4 人で 3 人 (42.9%)、不登校 2,038 人で 198 人 (8.9%) 減少し、その他は 956 人で前年度と同数である。

不登校を構成比でみると、前年度間より 1.4 ポイント低下の 42.4% となった。

児童総数 (560,912 人) からみると、長期欠席者は 118.1 人に 1 人、病気が 314.2 人に 1 人、不登校が 278.3 人に 1 人の割合となる。(図 4、統計表 2-4)



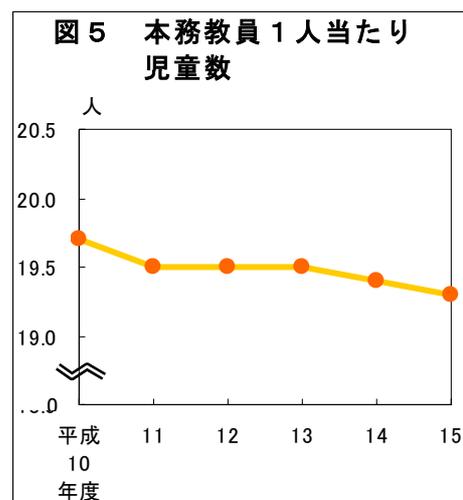
**(5) 教員数（本務者）**

教員数は、29,374人で、前年度より410人（1.4%）増加した。

男女別では、男が10,277人で前年度より161人（1.6%）、女は19,097人で249人（1.3%）増加した。教員数に占める女性教員の割合は、65.0%で前年度より0.1ポイント低下した。

設置者別では、公立が27,959人で前年度より405人（1.5%）、私立が1,249人で5人（0.4%）増加し、国立は166人で前年度と同数である。

教員1人当たりの児童数は、19.3人で、前年度より0.1人減少した。（表8、図5）

**表8 男女・設置者別教員数（本務者）**

(単位：人)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	31 103	28 995	28 799	28 603	28 738	28 964	<b>29 373</b>
(男女別)							
男	10 988	10 030	9 990	9 963	10 020	10 116	<b>10 276</b>
女	20 115	18 965	18 809	18 640	18 718	18 848	<b>19 097</b>
(設置者別)							
国立	168	165	166	167	167	166	<b>166</b>
公立	29 732	27 603	27 410	27 213	27 352	27 554	<b>27 959</b>
私立	1 203	1 227	1 223	1 223	1 219	1 244	<b>1 248</b>
教員〔女〕 (%)	64.7	65.4	65.3	65.2	65.1	65.1	<b>65.0</b>

### 3 中学校

#### (1) 学校数

学校数は 839 校で、前年度と同数である。

地域別にみると、区部 557 校、市部 257 校、郡部 8 校、島部 17 校となった。

設置者別では、国立 7 校、公立 653 校、私立 179 校で前年度と同数である。(表 10)

表 9 中学校数、学級数、生徒数、教員数（本務者）の推移

(単位：校、学級、人、%)

年 度	学 校 数	学 級 数	生 徒 数	対 前 年 度	
				増 減 率	増 減 率
平成 5 年 度	857 ( 25 )	10 689	380 065	△ 4.3	20 055 △ 1.7
10	848 ( 1 )	9 741	339 365	△ 2.2	19 003 △ 1.3
11	848 ( 1 )	9 503	328 498	△ 3.2	18 686 △ 1.7
12	846 ( 1 )	9 313	318 707	△ 3.0	18 451 △ 1.3
13	843 ( 1 )	9 204	312 565	△ 1.9	18 327 △ 0.7
14	839 ( 1 )	9 079	305 622	△ 2.2	18 265 △ 0.3
15	<b>839 ( 1 )</b>	<b>8 916</b>	<b>299 439</b>	<b>△ 4.2</b>	<b>18 223 △ 0.6</b>

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

表 10 地域・設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成 5 年 度		10	11	12	13	14	15	構成比	
	数	構成比							数	構成比
総 数	857	100.0	848	848	846	843	839	839	100.0	
(地域別)										
区 部	585	68.3	570	568	567	562	558	557	66.4	
市 部	244	28.5	252	254	253	255	256	257	30.6	
郡 部	10	1.2	8	8	8	8	8	8	1.0	
島 部	18	2.1	18	18	18	18	17	17	2.0	
(設置者別)										
国 立	8	0.9	8	8	7	7	7	7	0.8	
公 立	665	77.6	662	661	660	657	653	653	77.8	
私 立	184	21.5	178	179	179	179	179	179	21.3	
	( 25 )	( 2.9 )	( 1 )	( 1 )	( 1 )	( 1 )	( 1 )	( 1 )	( 0.1 )	

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

#### (2) 学級数

学級数は、8,916 学級(単式学級 8,620 学級、複式学級 13 学級、75 条学級 283 学級)で、前年度より 163 学級(1.8%)減少した。

設置者別でみると、公立が 6,801 学級で前年度より 152 学級(2.2%)、私立が 2,031 学級で 11 学級(0.5%)減少した。国立は 84 学級で前年度と同数である。

収容人員別では、1 学級 31 人～35 人の学級が 3,161 学級(構成比 35.5%)と最も多く、次いで、36 人～40 人の学級が 3,076 学級(同 34.5%)、26 人～30 人の学級が 1,024 学級(同 11.5%)の順となった。

1 学級当たりの生徒数は、33.6 人で、前年度より 0.1 人減少した。(表 11、表 12、図 6)

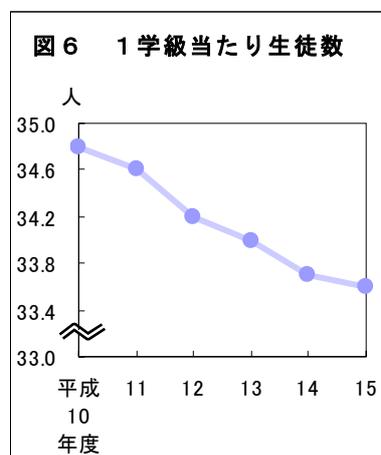


表 11 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	10 689	9 741	9 503	9 313	9 204	9 079	<b>8 916</b>
国立	93	93	93	84	84	84	<b>84</b>
公立	8 641	7 593	7 371	7 195	7 087	6 953	<b>6 801</b>
私立	1 955	2 055	2 039	2 034	2 033	2 042	<b>2 031</b>
対前年度増減率	△ 3.9	△ 2.2	△ 2.4	△ 2.0	△ 1.2	△ 1.4	△ 1.8

表 12 収容人員別学級数（設置者別）

(単位：学級)

区分	総数	12人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46人以上
総数	8 916	416	120	246	1 024	3 161	3 076	606	267
国立	84	2	2	—	—	8	32	40	—
公立	6 801	328	37	170	884	2 875	2 493	14	—
私立	2 031	86	81	76	140	278	551	552	267

## (3) 生徒数

生徒数は、299,439人で前年度より6,183人(2.0%)減少し、昭和61年度の532,584人をピークに17年連続して減少している。

地域別にみると、区部が194,496人で前年度より4,254人(2.1%)、市部が102,510人で1,796人(1.7%)、郡部が1,661人で107人(6.1%)、島部が772人で26人(3.3%)減少した。

設置者別では、国立が3,253人で前年度より3人(0.1%)増加し、公立は221,854人で5,859人(2.6%)、私立は74,332人で327人(0.4%)減少した。

中学生総数に占める私立生徒数の割合は、前年度より0.1ポイント上昇して24.8%となった。

75条学級の生徒数は、1,799人で前年度より41人、10年前の平成5年度より315人増加した。

(表13、表14、図1)

表 13 地域・設置者別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成5年度		10		11	12	13	14	15	
	数	構成比	数	構成比					数	構成比
総数	380 065	100.0	339 365	100.0	328 498	318 707	312 565	305 622	<b>299 439</b>	<b>100.0</b>
(男女別)										
男	191 252	50.3	171 067	50.4	165 589	160 630	157 365	153 799	<b>150 463</b>	<b>50.2</b>
女	188 813	49.7	168 298	49.6	162 909	158 077	155 200	151 823	<b>148 976</b>	<b>49.8</b>
(地域別)										
区部	250 887	66.0	222 957	65.7	215 392	208 151	203 442	198 750	<b>194 496</b>	<b>65.0</b>
市部	124 475	32.8	113 212	33.4	110 086	107 665	106 381	104 306	<b>102 510</b>	<b>34.2</b>
郡部	3 468	0.9	2 127	0.6	1 990	1 892	1 827	1 768	<b>1 661</b>	<b>0.6</b>
島部	1 235	0.3	1 069	0.3	1 030	999	915	798	<b>772</b>	<b>0.3</b>
(設置者別)										
国立	3 592	0.9	3 613	1.1	3 629	3 271	3 261	3 250	<b>3 253</b>	<b>1.1</b>
公立	297 396	78.2	255 980	75.4	246 761	238 915	233 593	227 713	<b>221 854</b>	<b>74.1</b>
私立	79 077	20.8	79 772	23.5	78 108	76 521	75 711	74 659	<b>74 332</b>	<b>24.8</b>

表 14 公立・私立別 75 条学級のある学校数、学級数、生徒数

(単位：校、学級、人)

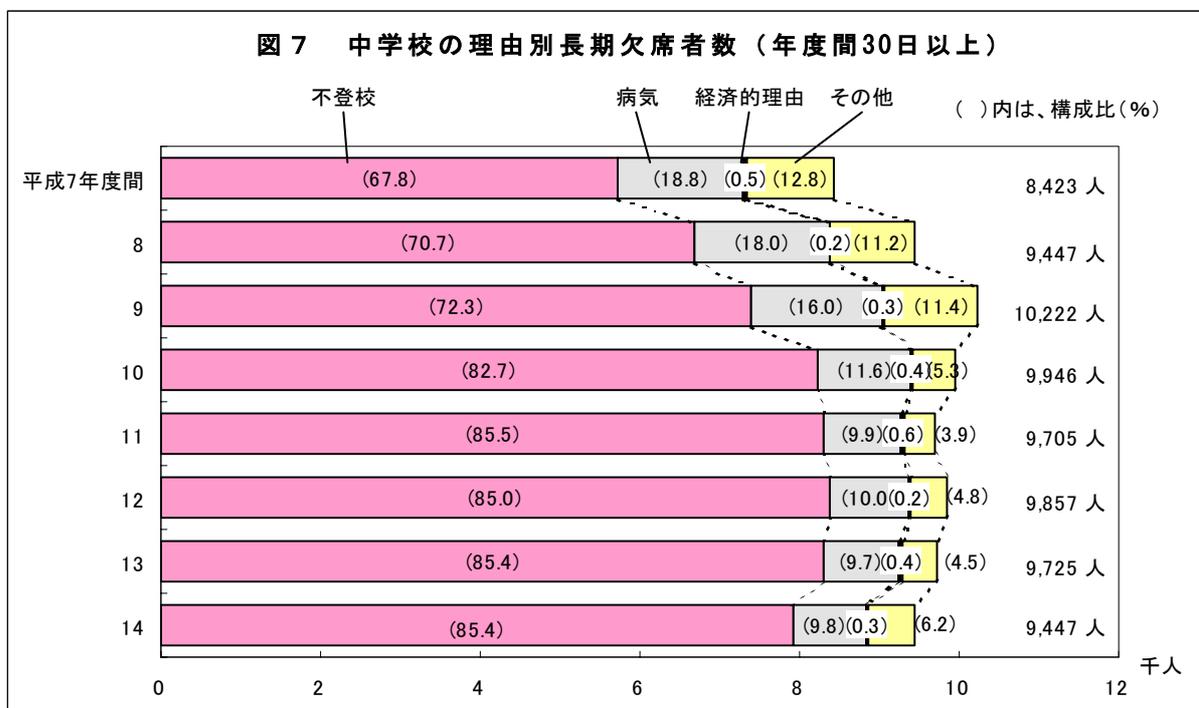
年 度	学 校 数			学 級 数			生 徒 数		
	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立
平成 5 年度	171	170	1	254	248	6	1 484	1 412	72
10	145	144	1	246	238	8	1 464	1 392	72
11	140	139	1	245	237	8	1 432	1 356	76
12	144	143	1	266	258	8	1 555	1 466	89
13	144	143	1	273	264	9	1 645	1 541	104
14	144	143	1	286	277	9	1 758	1 652	106
15	146	145	1	283	274	9	1 799	1 693	106

(4) 長期欠席者数 (平成 14 年度間)

平成 14 年度間に 30 日以上欠席した生徒は 9,447 人で、前年度間より 278 人 (2.9%) 減少した。理由別内訳は、不登校が 7,917 人で 385 人 (4.6%)、病気が 924 人で 24 人 (2.5%)、経済的理由が 25 人で 16 人 (39.0%) 減少し、その他は 581 人で 147 人 (33.9%) 増加した。

不登校は、前年度に引き続き減少し、構成比でも、1.6 ポイント低下の 83.8% となった。

生徒総数 (305,622 人) からみると、長期欠席者は 32.4 人に 1 人、不登校は 38.6 人に 1 人、病気は 330.8 人に 1 人の割合となる。(図 7)



**(5) 教員数（本務者）**

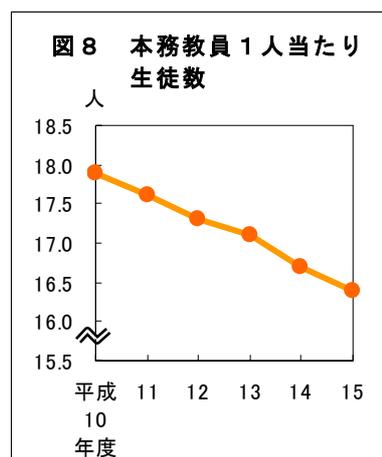
教員数は、18,223人で、前年度より42人(0.2%)減少した。

男女別では、男が10,623人で前年度より23人(0.2%)、女は7,600人で19人(0.2%)減少した。教員数に占める女性教員の割合は、41.7%で変化がない。

設置者別では、私立が3,748人で前年度より57人(1.5%)増加し、国立は164人で3人(1.8%)、公立が14,311人で、96人(0.7%)減少した。

教員1人当たり生徒数は16.4人で前年度より0.3人減少した。

(表15、図8)



**表15 男女・設置者別教員数（本務者）**

(単位：人)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	20 055	19 003	18 686	18 451	18 327	18 265	<b>18 223</b>
(男女別)							
男	11 949	11 081	10 858	10 748	10 678	10 646	<b>10 623</b>
女	8 106	7 922	7 828	7 703	7 649	7 619	<b>7 600</b>
(設置者別)							
国立	188	184	185	168	168	167	<b>164</b>
公立	16 365	15 017	14 739	14 508	14 415	14 407	<b>14 311</b>
私立	3 502	3 802	3 762	3 775	3 744	3 691	<b>3 748</b>
教員〔女〕 (%)	40.4	41.7	41.9	41.7	41.7	41.7	<b>41.7</b>

## 4 高等学校

### 〔全日制課程・定時制課程〕

#### (1) 学校数

学校数は、452校で、前年度より4校減少した。

地域別にみると、区部326校、市部118校、郡部1校、島部7校となった。

設置者別では、公立が208校で4校(1.9%)減少し、国立が6校、私立が238校で前年度と同数である。

課程別では、全日制課程のみの設置校が334校で3校増加し、定時制課程のみの設置校は11校で1校減少した。全日制課程と定時制課程の両方を設置する併置校は107校で前年度より6校減少した。

学校1校当たり生徒数は、729.3人で前年度より12.0人減少した。(表17、図9、統計表4-1)

表16 高等学校数、生徒数(本科)、教員数(本務者)の推移

(単位：校、人、%)

年 度	学 校 数	生 徒 数 (本科)	対前年度 増減率	教 員 数	対前年度 増減率
平成5年度	467 (7)	446 829	△ 5.2	22 407	△ 1.6
10	458 (1)	369 403	△ 3.2	20 598	△ 1.7
11	458 (1)	364 531	△ 1.3	20 425	△ 0.8
12	458 (1)	358 824	△ 1.6	20 205	△ 1.1
13	457 (1)	349 813	△ 2.5	20 006	△ 1.0
14	456 (2)	338 051	△ 3.4	19 708	△ 1.5
15	<b>452 (2)</b>	<b>329 659</b>	△ 2.5	<b>19 445</b>	△ 1.3

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

図9 学校1校当たり生徒数

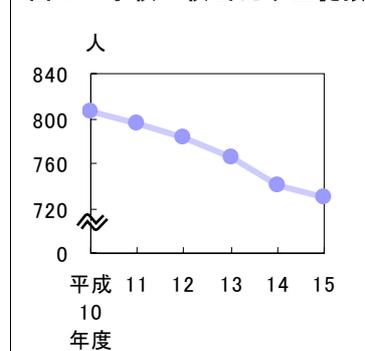


表17 地域・設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成5年度	構成比	10	11	12	13	14	15	構成比
総 数	467	100.0	458	458	458	457	456	452	100.0
(地域別)									
区 部	340	72.8	331	331	331	331	330	326	72.1
市 部	117	25.1	118	118	118	118	118	118	26.1
郡 部	3	0.6	2	2	2	1	1	1	0.2
島 部	7	1.5	7	7	7	7	7	7	1.5
(設置者別)									
国 立	7	1.5	7	7	6	6	6	6	1.3
公 立	216	46.3	214	214	214	213	212	208	46.0
私 立	244	52.2	237	237	238	238	238	238	52.7
	(7)	(1.5)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(2)	(0.4)

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

#### (2) 生徒数(本科)

生徒数は、329,659人で、前年度より8,392人(2.5%)減少し、平成元年度の543,166人をピークに14年連続して減少している。

地域別にみると、区部が231,843人で前年度より6,818人(2.9%)、市部が96,388人で1,483人(1.5%)、郡部が606人で18人(2.9%)、島部が822人で73人(8.2%)減少した。

設置者別では、国立が3,463人で前年度より10人(0.3%)増加し、公立が142,045人で4,219人(2.9%)、私立が184,151人で4,183人(2.2%)減少した。

課程別では、全日制が 315,959 人で前年度より 7,581 人 (2.3%)、定時制は 13,700 人で 811 人 (5.6%) 減少した。

学科別では、普通科が 283,728 人(構成比 86.1%)で最も多く、次いで工業科 19,982 人(同 6.1%)、商業科が 13,732 人 (同 4.2%) の順となった。

入学者は、111,279 人で、前年度より 1,065 人 (0.9%) 減少し、入学者数のうち他県所在の中学校卒業者は 14,158 人で 289 人 (2.0%) 減少した。入学者に占める割合は前年度より 0.2 ポイント低下の 12.7%となった。(表 18、表 19、表 20、図 10、統計表 4-6)

表 18 地域・設置者別生徒数 (本科)

(単位：人、%)

区分	平成 5 年度		10		11	12	13	14	15	
	数	構成比	数	構成比					数	構成比
総数	471 240	100.0	369 403	100.0	364 531	358 824	349 813	338 051	329 659	100.0
(男女別)										
男	227 512	48.3	179 659	48.6	178 046	176 209	172 009	166 691	163 052	49.5
女	243 728	51.7	189 744	51.4	186 485	182 615	177 804	171 360	166 607	50.5
(地域別)										
区部	341 162	72.4	265 659	71.9	261 188	256 304	247 972	238 661	231 843	70.3
市部	127 602	27.1	102 135	27.6	101 657	100 862	100 262	97 871	96 388	29.2
郡部	1 330	0.3	643	0.2	665	648	633	624	606	0.2
島部	1 146	0.2	966	0.3	1 021	1 010	946	895	822	0.2
(設置者別)										
国立	4 016	0.9	3 895	1.1	3 847	3 464	3 437	3 453	3 463	1.1
公立	205 347	43.6	157 386	42.6	156 571	154 939	151 578	146 264	142 045	43.1
私立	261 877	55.6	208 122	56.3	204 113	200 421	194 798	188 334	184 151	55.9

表19 学科別生徒数

(単位：人、%)

学科	実数	構成比
総数	329 659	100.0
普通科	283 728	86.1
農業	2 885	0.9
工業	19 982	6.1
商業	13 732	4.2
水産	119	0.0
家庭	1 856	0.6
看護	126	0.0
情報	51	0.0
福祉	—	—
その他	4 927	1.5
総合学科	2 253	0.7

注) 本年度より「情報」「福祉」が追加された

図10 設置者別・男女別生徒数 (本科) の構成

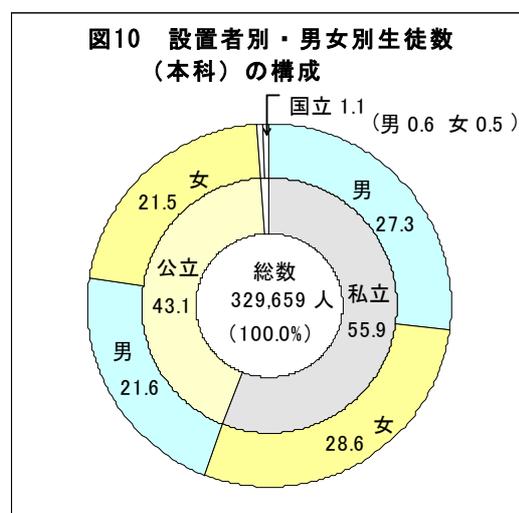


表 20 志願者、入学者等の推移

(単位：人、%)

年度	入学志願者数	入学者数	対前年度増減率	入学者のうち他県所在の中学校卒業者及び中等教育学校前期課程修了者	
				数	構成比
平成 5 年度	317 015	146 514	△ 1.9	22 550	15.4
10	260 253	125 727	△ 1.0	17 075	13.6
11	256 120	124 360	△ 1.1	16 536	13.3
12	249 158	120 436	△ 3.2	15 844	13.2
13	238 482	116 053	△ 3.6	14 566	12.6
14	228 779	112 344	△ 3.2	14 447	12.9
15	232 285	111 279	△ 0.9	14 158	12.7

(3) 教員数（本務者）

教員数は、19,445人で、前年度より263人（1.3%）減少した。

男女別にみると、男が13,840人で前年度より233人（1.7%）、女は5,605人で30人（0.5%）減少した。教員数に占める女性教員の割合は28.8%で、前年度より0.2ポイント、10年前の平成5年度より3.4ポイント上昇した。

設置者別では、国立が235人で前年度より2人（0.8%）、公立が10,191人で183人（1.8%）、私立が9,019人で78人（0.9%）減少した。

教員1人当たりの生徒数は、17.0人で、前年度より0.2人減少した。（表21、図11）

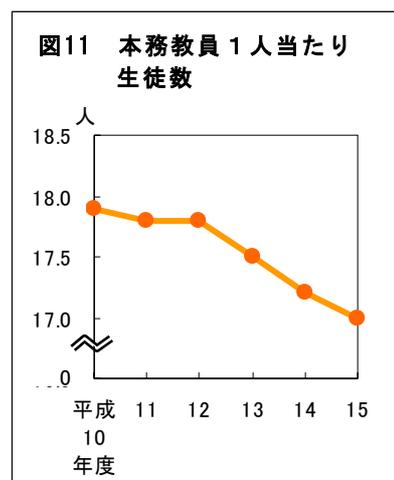


表21 男女・設置者別教員数（本務者）

（単位：人）

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	22 407	20 598	20 425	20 205	20 006	19 708	19 445
（男女別）							
男	16 711	14 961	14 769	14 536	14 370	14 073	13 840
女	5 696	5 637	5 656	5 669	5 636	5 635	5 605
（設置者別）							
国立	256	257	258	240	238	237	235
公立	12 215	10 933	10 854	10 756	10 595	10 374	10 191
私立	9 936	9 408	9 313	9 209	9 173	9 097	9 019
教員〔女〕 （%）	25.4	27.4	27.7	28.1	28.2	28.6	28.8

〔通信制課程〕

学校数は、10校（独立校3校、併置校7校）で、前年度と同数である。

生徒数は、22,699人（男12,852人、女9,847人）で、前年度より1990人（8.1%）減少した。

設置者別にみると、公立が1,546人で前年度より66人（4.1%）、私立が21,153人で1,924人（8.3%）減少した。

年齢別では、「17歳」が7,004人（構成比30.9%）と最も多く、次いで「16歳」が5,302人（同23.4%）、「15歳」が3,739人（同16.5%）の順となり、この3区分で全生徒数の70.8%を占める。

教員数は、328人で、前年度より11人（3.5%）増加した。（表22、統計表4-11・4-12）

表22 高等学校（通信制課程）数、生徒数、教員数（本務者）の推移

（単位：校、人）

年度	学校数		生徒数			教員数		
	公立	私立	公立	私立	公立	私立		
平成5年度	7 (1)	5 (1)	2 204	26 820	275	244		
10	8	6	1 769	26 177	274	241		
11	8	6	1 627	25 489	290	256		
12	10	8	1 614	25 117	321	287		
13	10	8	1 629	23 887	317	283		
14	10	8	1 612	23 077	317	283		
15	10	8	1 546	21 153	328	294		

注 1) 国立の学校はない。

2) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

## 5 盲学校・聾学校・養護学校

### (1) 学校数

学校数は、盲学校 5 校、聾学校 9 校、養護学校 55 校で、前年度と同数である。

10 年前の平成 5 年度と比べると、養護学校が 2 校増加し、聾学校が 1 校減少、盲学校が同数となった。(表 23)

表 23 盲・聾・養護学校数、学級数、在学者数、教員数（本務者）の推移

(単位：校、学級、人、%)

年 度	学 校 数	学 級 数	在 学 者 数		教 員 数		教 員 1 人 当 た り 在 学 者 数	
				対 前 年 度 増 減 率		対 前 年 度 増 減 率		
盲 学 校	平 成 5 年 度	5 ( 4 )	115	485	△ 1.6	263	△ 1.5	1.8
	10	5 ( 4 )	109	448	△ 2.8	262	1.6	1.7
	11	5 ( 4 )	112	459	2.5	271	3.4	1.7
	12	5 ( 4 )	112	457	△ 0.4	267	△ 1.5	1.7
	13	5 ( 4 )	114	448	△ 2.0	271	1.5	1.7
	14	5 ( 4 )	113	450	0.4	277	2.2	1.6
	15	5 ( 4 )	112	450	—	268	△ 3.2	1.7
聾 学 校	平 成 5 年 度	10 ( 9 )	172	780	△ 3.8	401	△ 2.0	1.9
	10	10 ( 9 )	165	674	△ 1.7	394	1.0	1.7
	11	10 ( 9 )	167	679	0.7	404	2.5	1.7
	12	10 ( 9 )	167	692	1.9	402	△ 0.5	1.7
	13	10 ( 9 )	169	699	1.0	404	0.5	1.7
	14	9 ( 8 )	164	680	△ 2.7	397	△ 1.7	1.7
	15	9 ( 8 )	157	664	△ 2.4	389	△ 2.0	1.7
養 護 学 校	平 成 5 年 度	53 ( 48 )	1 442	6 431	△ 2.2	3 310	△ 2.3	1.9
	10	55 ( 50 )	1 561	6 371	1.8	3 628	2.3	1.8
	11	55 ( 50 )	1 597	6 507	2.1	3 702	2.0	1.8
	12	55 ( 50 )	1 636	6 599	1.4	3 782	2.2	1.7
	13	55 ( 50 )	1 676	6 955	5.4	3 905	3.3	1.8
	14	55 ( 50 )	1 718	7 185	3.3	3 999	2.4	1.8
	15	55 ( 50 )	1 762	7 439	3.5	4 133	3.4	1.8

注) ( ) 内数値は、公立の学校数で内数である。

### (2) 在学者数

在学者数は、養護学校が 7,439 人で前年度より 254 人 (3.5%) 増加し、聾学校が 664 人で 16 人 (2.4%) 減少し、盲学校が 450 人で前年度と同数である。

10 年前の平成 5 年度と比べると、養護学校が 1,008 人 (15.7%) 増加し、盲学校は 35 人 (7.2%)、聾学校は 116 人 (14.9%) 減少した。

養護学校の障害種別在学者数の構成比をみると、「知的障害」が 57.3% と最も高く、次いで、「重複障害」24.9%、「肢体不自由」15.8% の順となる。「重複障害」の中では、「知的障害と肢体不自由」が最も高く 12.7% となる。(表 23、表 24)

表 24 養護学校障害種別在学者数の推移

(単位：人、%)

年 度	総 数	知的障害	肢体不自由	病 弱 ・ 身 体 虚 弱	重 複 障 害					
					計	知的障害と 肢体不自由	肢体不自由 と病弱・身 体虚弱	知的障害と 病弱・身 体虚弱	そ の 他	
実 数										
平成 5 年度	6 431	3 394	1 115	178	1 744	766	196	523	259	
10	6 371	3 218	1 140	196	1 817	739	206	632	240	
11	6 507	3 272	1 181	205	1 849	870	145	550	284	
12	6 599	3 380	1 169	180	1 870	889	144	540	297	
13	6 955	3 714	1 160	192	1 889	897	153	524	315	
14	7 185	3 966	1 161	175	1 883	988	102	449	344	
15	<b>7 439</b>	<b>4 262</b>	<b>1 177</b>	<b>148</b>	<b>1 852</b>	<b>942</b>	<b>136</b>	<b>418</b>	<b>356</b>	
構 成 比										
平成 5 年度	100.0	52.8	17.3	2.8	27.1	11.9	3.0	8.1	4.0	
10	100.0	50.5	17.9	3.1	28.5	11.6	3.2	9.9	3.8	
11	100.0	50.3	18.1	3.2	28.4	13.4	2.2	8.5	4.4	
12	100.0	51.2	17.7	2.7	28.3	13.5	2.2	8.2	4.5	
13	100.0	53.4	16.7	2.8	27.2	12.9	2.2	7.5	4.5	
14	100.0	55.2	16.2	2.4	26.2	13.8	1.4	6.2	4.8	
15	<b>100.0</b>	<b>57.3</b>	<b>15.8</b>	<b>2.0</b>	<b>24.9</b>	<b>12.7</b>	<b>1.8</b>	<b>5.6</b>	<b>4.8</b>	

(3) 教員数(本務者)

教員数は、養護学校が4,133人で前年度より134人(3.4%)増加し、盲学校が268人で9人(3.2%)、聾学校が389人で8人(2.0%)減少した。教員数に占める女性教員の割合は、盲学校が53.4%、聾学校が59.6%、養護学校が56.6%となる。

教員1人当たりの在学者数は、盲学校1.7人、聾学校1.7人、養護学校1.8人となる。

(表23、表25)

表 25 男女別教員数(本務者)の推移

(単位：人、%)

年 度	盲 学 校				聾 学 校				養 護 学 校			
	総 数	男	女	構 成 比	総 数	男	女	構 成 比	総 数	男	女	構 成 比
平成 5 年度	263	149	114	43.3	401	198	203	50.6	3 310	1 529	1 781	53.8
10	262	142	120	45.8	394	185	209	53.0	3 628	1 579	2 049	56.5
11	271	141	130	48.0	404	180	224	55.4	3 702	1 599	2 103	56.8
12	267	138	129	48.3	402	182	220	54.7	3 782	1 639	2 143	56.7
13	271	130	141	52.0	404	179	225	55.7	3 905	1 686	2 219	56.8
14	277	132	145	52.3	397	165	232	58.4	3 999	1 742	2 257	56.4
15	<b>268</b>	<b>125</b>	<b>143</b>	<b>53.4</b>	<b>389</b>	<b>157</b>	<b>232</b>	<b>59.6</b>	<b>4 133</b>	<b>1 792</b>	<b>2 341</b>	<b>56.6</b>

## 6 幼稚園

### (1) 幼稚園数

幼稚園数は、1,117園で、前年度より11園(1.0%)減少した。

地域別にみると、区部が797園で前年度より9園(1.1%)、市部が316園で2園(0.6%)減少し、郡部は4園で前年度と同数である。

設置者別では、公立は229園で前年度より5園(0.2%)、私立は886園で6園(0.7%)減少し、国立の2園は前年度と同数である。

休園等は、40園(公立9園、私立31園)となった。(表26、表27)

表26 幼稚園数、学級数、園児数、教員数(本務者)の推移

(単位：園、学級、人、%)

年 度	園 数	学 級 数	園 児 数	対 前 年 度 増 減 率	教 員 数	対 前 年 度 増 減 率
平成5年度	1 262 ( 49)	6 866	175 556	△ 2.1	10 168	0.7
10	1 193 ( 45)	6 714	166 785	1.7	10 250	1.0
11	1 182 ( 47)	6 777	168 779	1.2	10 285	0.3
12	1 165 ( 54)	6 791	170 867	1.2	10 385	1.0
13	1 150 ( 50)	6 839	171 000	0.1	10 397	0.1
14	1 128 ( 41)	6 879	175 600	2.7	10 430	0.3
15	<b>1 117 ( 40)</b>	<b>6 869</b>	<b>176 905</b>	<b>0.7</b>	<b>10 496</b>	<b>0.6</b>

注) ( ) 内数値は、休園等の幼稚園数で内数である。

表27 地域・設置者別幼稚園数

(単位：園、%)

区 分	平成5年度		10	11	12	13	14	15	構 成 比
	数	構 成 比							
総 数	1 262 ( 49)	100.0 ( 3.9)	1 193 ( 45)	1 182 ( 47)	1 165 ( 54)	1 150 ( 50)	1 128 ( 41)	1 117 ( 40)	100.0 ( 3.6)
(地域別)									
区 部	913	72.3	860	850	834	823	806	797	71.4
市 部	344	27.3	329	328	327	323	318	316	28.3
郡 部	5	0.4	4	4	4	4	4	4	0.4
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国 立	2	0.2	2	2	2	2	2	2	0.2
公 立	283 ( 1)	22.4 ( 0.1)	263 ( 7)	257 ( 8)	249 ( 13)	244 ( 13)	234 ( 11)	229 ( 9)	20.5 ( 0.8)
私 立	977 ( 48)	77.4 ( 3.8)	928 ( 38)	923 ( 39)	914 ( 41)	904 ( 37)	892 ( 30)	886 ( 31)	79.3 ( 2.8)

注) ( ) 内数値は、休園等の幼稚園数で内数である。

### (2) 学級数

学級数は、6,869学級で前年度より10学級(0.1%)減少した。

設置者別にみると、国立が12学級(構成比0.2%)、公立が668学級(同9.7%)、私立が6,189学級(同90.1%)となった。

1学級当たりの園児数は、25.8人で前年度より0.3人増加した。(表28、図12)

図12 1学級当たり園児数

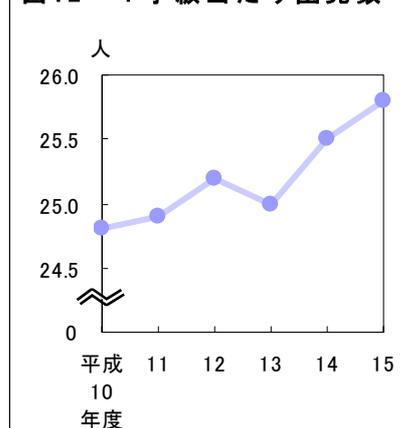


表 28 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	6 866	6 714	6 777	6 791	6 839	6 879	6 869
国立	13	13	13	13	12	13	12
公立	794	706	703	682	671	667	668
私立	6 059	5 995	6 061	6 096	6 156	6 199	6 189
対前年度増減率	△ 0.1	0.2	0.9	0.2	0.7	0.6	△ 0.1

(3) 園児数

園児数は、176,905人で前年度より1,305人(0.7%)増加した。

地域別にみると、区部112,390人、市部63,978人、郡部537人となった。

設置者別では、国立が388人で前年度より4人(1.0%)、公立が15,422人で48人(0.3%)、私立が161,095人で1,253人(0.8%)増加し、私立が全園児数の91.1%を占める。

年齢別では、3歳児が49,338人で前年度より378人(0.8%)、4歳児が64,177人で1,084人(1.7%)増加し、5歳児が63,390人で157人(0.2%)減少した。

当該年度新規入園児数は、67,529人で前年度より813人(1.2%)減少した。

就園率(小学校1学年児童数に占める幼稚園修了園児数の割合)は、65.6%で前年度より0.4ポイント上昇した。(表29、表30、表31、表32、図13)

表 29 地域・設置者別園児数

(単位：人、%)

区分	平成5年度		10		11	12	13	14	15	
	数	構成比	数	構成比					数	構成比
総数	175 556	100.0	166 785	100.0	168 779	170 867	171 000	175 600	176 905	100.0
(男女別)										
男	89 242	50.8	84 679	50.8	85 534	86 612	86 708	89 275	89 843	50.8
女	86 314	49.2	82 106	49.2	83 245	84 255	84 292	86 325	87 062	49.2
(地域別)										
区部	114 424	65.2	106 383	63.8	107 417	108 862	108 623	111 459	112 390	63.5
市部	60 364	34.4	59 823	35.9	60 798	61 443	61 815	63 588	63 978	36.2
郡部	768	0.4	579	0.3	564	562	562	553	537	0.3
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)										
国立	382	0.2	372	0.2	395	390	379	384	388	0.2
公立	16 118	9.2	14 713	8.8	15 355	15 284	15 166	15 374	15 422	8.7
私立	159 056	90.6	151 700	91.0	153 029	155 193	155 455	159 842	161 095	91.1

表 30 年齢別園児数

(単位：人、%)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
実数							
総数	175 556	166 785	168 779	170 867	171 000	175 600	176 905
3歳児	36 807	44 850	43 062	45 378	46 569	48 960	49 338
4歳児	68 679	61 204	64 300	61 066	63 107	63 093	64 177
5歳児	70 070	60 731	61 417	64 423	61 324	63 547	63 390
構成比							
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3歳児	21.0	26.9	25.5	26.6	27.2	27.9	27.9
4歳児	39.1	36.7	38.1	35.7	36.9	35.9	36.3
5歳児	39.9	36.4	36.4	37.7	35.9	36.2	35.8

表 31 当該年度年齢別新規入園児数

(単位：人、%)

区 分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
実 数							
新規入園児総数	72 917	68 654	66 254	67 229	67 755	68 342	<b>67 529</b>
3歳から入園	36 807	44 850	43 062	45 378	46 384	48 208	<b>48 814</b>
4歳から入園	34 109	21 845	21 311	19 896	19 503	18 263	<b>17 047</b>
5歳から入園	2 001	1 959	1 881	1 955	1 868	1 871	<b>1 668</b>
構 成 比							
新規入園児総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<b>100.0</b>
3歳から入園	50.5	65.3	65.0	67.5	68.5	70.5	<b>72.3</b>
4歳から入園	46.8	31.8	32.2	29.6	28.8	26.7	<b>25.2</b>
5歳から入園	2.7	2.9	2.8	2.9	2.8	2.7	<b>2.5</b>

注) 新規入園児とは、当該年度4月1日から5月1日に入園した者

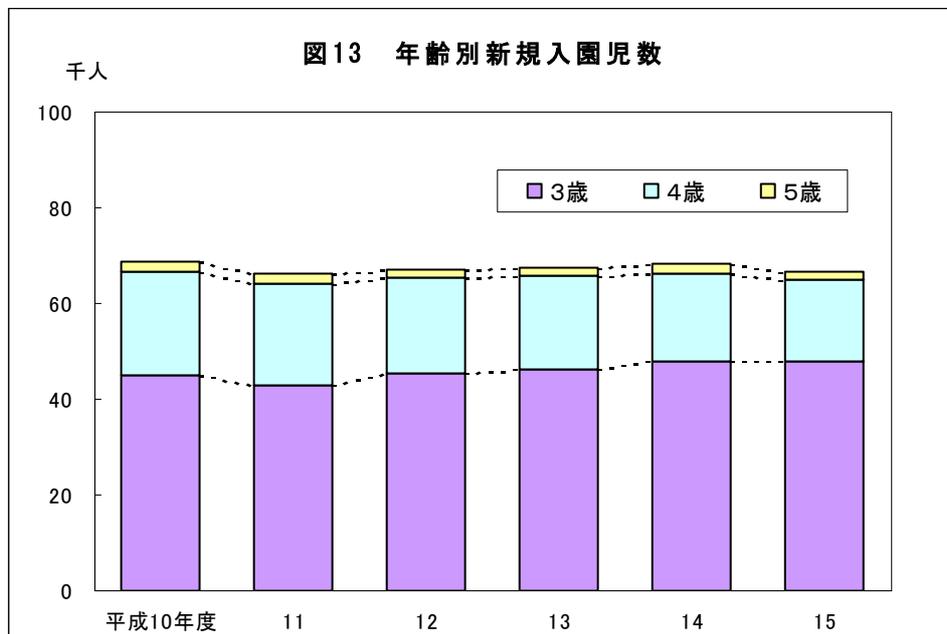


表 32 幼稚園就園率の推移

(単位：人、%)

年	小学校1年生 児童数	幼 稚 園 修 了 園 児 数	就 園 率
平成5年	102 130	71 502	70.0
10	92 136	61 859	67.1
11	91 402	60 652	66.4
12	93 053	61 255	65.8
13	97 296	64 492	66.3
14	93 848	61 186	65.2
15	<b>96 888</b>	<b>63 555</b>	<b>65.6</b>

注1) 幼稚園就園率 =  $\frac{\text{幼稚園修了園児数}}{\text{小学校1年生児童数}} \times 100$

注2) 小学校1年生児童数は各年5月1日在籍者、幼稚園修了園児数は各年3月修了者

(参考) 年齢別幼児人口

(単位：人)

年 齢	平成13年 1月1日	平成14年 1月1日	平成15年 1月1日
5歳	93 668	96 069	96 427
4歳	95 880	96 201	97 879
3歳	95 891	97 294	97 222
2歳	97 209	96 984	99 670
1歳	97 143	99 576	98 338
0歳	96 694	95 429	96 586

資料：「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」  
(総務局統計部人口統計課)

(4) 教員数、教育補助員数（本務者）

教員数は、10,496人で、前年度より66人(0.6%)増加した。

男女別にみると、男が641人で前年度より8人(1.3%)、女は9,855人で58人(0.6%)増加した。女性教員の総数に占める割合は93.9%で前年度と同数である。

設置者別では、国立は17人で前年度より1人(6.3%)、私立は9,512人で78人(0.8%)増加し、公立は967人で13人(1.3%)減少した。

教員1人当たりの園児数は、16.9人で前年度より0.1人増加した。

教育補助員（教育活動の補助にあたる者）は470人で、前年度より8人(1.7%)増加した。（表33、図14）

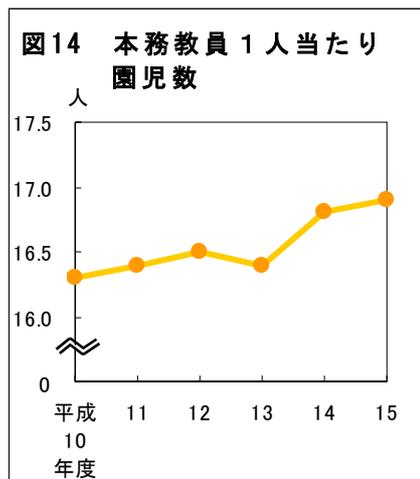


表33 男女・設置者別教員数、教育補助員数（本務者）

(単位：人)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	10 168	10 250	10 285	10 385	10 397	10 430	10 496
(男女別)							
男	623	593	603	621	632	633	641
女	9 545	9 657	9 682	9 764	9 765	9 797	9 855
(設置者別)							
国立	15	15	15	17	16	16	17
公立	1 254	1 109	1 076	1 035	1 006	980	967
私立	8 899	9 126	9 194	9 333	9 375	9 434	9 512
教員〔女〕 (%)	93.9	94.2	94.1	94.0	93.9	93.9	93.9
教育補助員	473	418	381	386	407	462	470

## 7 専修学校

### (1) 学校数

学校数は、463校で前年度より2校(0.4%)減少した。

地域別にみると、区部が395校で前年度より1校(0.3%)、市部が68校で1校(1.4%)減少した。

設置者別では、国立が7校で前年度より1校(12.5%)、公立は12校で1校(7.7%)減少し、私立は444校で前年度と同数である。

休校等は、私立20校で前年度より5校(20.0%)減少した。(表35)

表34 専修学校数、生徒数、教員数の推移

(単位：校、人、%)

年 度	学 校 数		生 徒 数		教 員 数		兼 務 者	
	対前年度 増減率		対前年度 増減率		本務者	対前年度 増減率	兼務者	対前年度 増減率
平成5年度		451		264 394		26 668		18 125
	△ 0.9		0.9		8 543	△ 0.5		2.4
10	0.9	466	△ 4.9	204 944	8 037	△ 2.5	18 711	△ 0.7
11	△ 0.9	462	△ 2.5	199 835	8 111	0.9	19 005	1.6
12	0.6	465	△ 1.7	196 457	7 949	△ 2.0	18 799	△ 1.1
13	△ 1.1	460	△ 0.5	195 409	8 038	1.1	18 554	△ 1.3
14	1.1	465	0.4	196 126	8 226	2.3	18 378	△ 0.9
15	△ 0.4	463	△ 0.8	194 544	8 173	△ 0.6	18 301	△ 0.4

表35 地域・設置者別学校数の推移

(単位：校)

区 分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総 数	451 ( 5 )	466 ( 18 )	462 ( 23 )	465 ( 23 )	460 ( 21 )	465 ( 25 )	463 ( 20 )
(地域別)							
区 部	381	392	389	392	390	396	395
市 部	69	74	73	73	70	69	68
郡 部	1	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)							
国 立	14	12	12	12	9	8	7
公 立	12	14	14	14	13	13	12
私 立	425 ( 5 )	440 ( 18 )	436 ( 23 )	439 ( 23 )	438 ( 21 )	444 ( 25 )	444 ( 20 )

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

### (2) 生徒数

生徒数は、194,544人で前年度より1,582人(0.8%)減少した。

男女別にみると、男が94,877人で前年度より1,794人(1.9%)減少し、女は99,667人で212人(0.2%)増加した。

地域別では、市部が27,024人で前年度より151人(0.6%)増加し、区部は167,520人で1,733人(1.0%)減少した。

設置者別では、国立が985人で前年度より53人(5.1%)、公立が2,784人で525人(15.9%)、私立が190,775人で1,004人(0.5%)減少した。

結果の概要：専修学校

課程別では、専門課程が 176,463 人で前年度より 1,290 人 (0.7%) 増加し、高等課程が 5,672 人で 632 人 (10.0%)、一般課程が 12,409 人で 2,240 人 (15.3%) 減少した。課程別の構成比を前年度と比較してみると、専門課程が 90.7% で前年度から 1.4 ポイント上昇し、高等課程が 2.9% で 0.3 ポイント、一般課程は 6.4% で 1.1 ポイント低下した。

分野別では、「文化・教養関係」が 62,613 人 (構成比 32.2%) で最も多く、次いで「工業関係」32,010 人 (同 16.5%)、「医療関係」31,291 人 (同 16.1%) の順となった。前年度と比べ増加しているのは、「医療関係」、「衛生関係」、「教育・社会福祉関係」、「商業実務関係」で、減少しているのは「工業関係」、「農業関係」、「文化・教養関係」、「服飾・家政関係」となった。

本年度生徒数の多い学科〔上位 5 位〕をみると、「美容」の 13,715 人 (構成比 7.0%) が最も多く、次いで「デザイン」12,653 人 (同 6.5%)、「情報処理」10,097 人 (同 5.2%)、「和洋裁」10,092 人 (同 5.2%)、「受験・補習」9,777 人 (同 5.0%) の順になった。(表 36、表 37、表 38、図 15、統計表 7-6)

表 36 地域・設置者別生徒数の推移

(単位：人)

区分	平成 5 年度	10	11	12	13	14	15
総数	264 394	204 944	199 835	196 457	195 409	196 126	<b>194 544</b>
(男女別)							
男	140 950	109 722	104 185	100 112	97 717	96 671	<b>94 877</b>
女	123 444	95 222	95 650	96 345	97 692	99 455	<b>99 667</b>
(地域別)							
区部	231 092	177 432	173 351	170 442	169 150	169 253	<b>167 520</b>
市部	33 257	27 512	26 484	26 015	26 259	26 873	<b>27 024</b>
郡部	45	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)							
国立	1 739	1 751	1 379	1 350	1 086	1 038	<b>985</b>
公立	3 172	4 083	4 003	3 902	3 765	3 309	<b>2 784</b>
私立	259 483	199 110	194 453	191 205	190 558	191 779	<b>190 775</b>
生徒〔女〕 (%)	46.7	46.5	47.9	49.0	50.0	50.7	<b>51.2</b>

表 37 課程別生徒数の推移

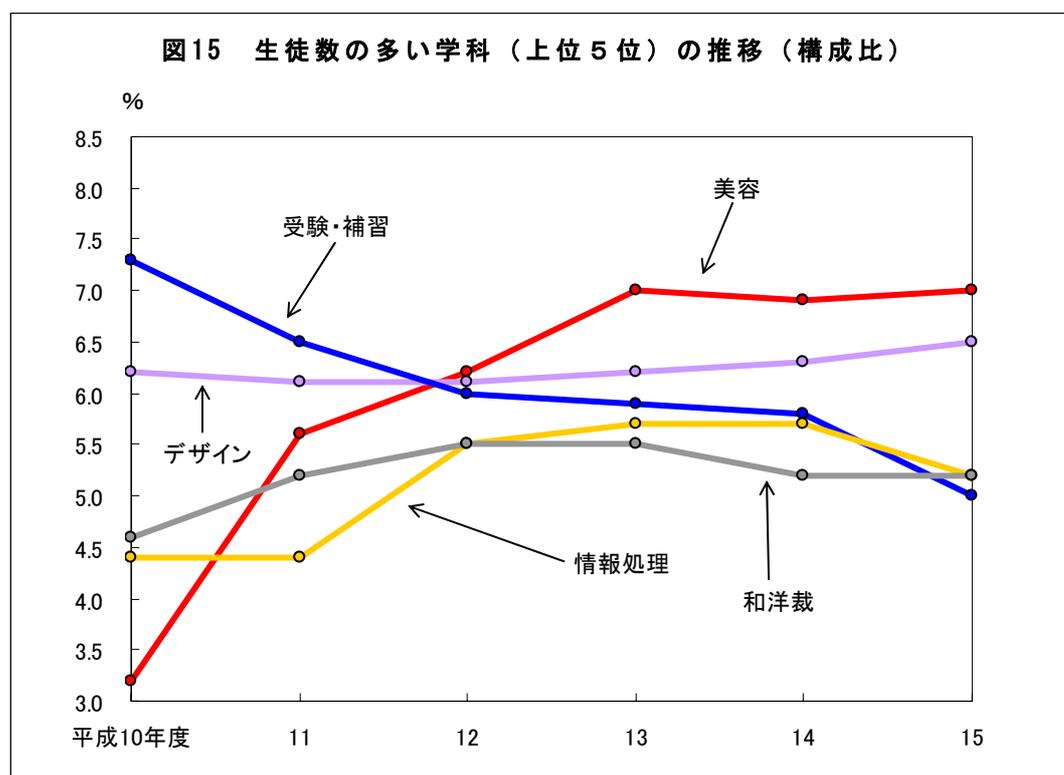
(単位：人、%)

区分	平成 5 年度	10	11	12	13	14	15
実数							
総数	264 394	204 944	199 835	196 457	195 409	196 126	<b>194 544</b>
高等課程	9 723	7 862	7 021	6 945	6 667	6 304	<b>5 672</b>
専門課程	230 167	179 322	176 970	175 193	174 065	175 173	<b>176 463</b>
一般課程	24 504	17 760	15 844	14 319	14 677	14 649	<b>12 409</b>
構成比							
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<b>100.0</b>
高等課程	3.7	3.8	3.5	3.5	3.4	3.2	<b>2.9</b>
専門課程	87.1	87.5	88.6	89.2	89.1	89.3	<b>90.7</b>
一般課程	9.3	8.7	7.9	7.3	7.5	7.5	<b>6.4</b>

表 38 分野別生徒数の推移

(単位：人、%)

区分	数	平成	構成比	10	11	12	13	14	15	構成比
		5年度							15	
総	264 394	100.0	204 944	199 835	196 457	195 409	196 126	194 544	100.0	
工業関係	57 028	21.6	41 665	37 703	37 895	35 774	33 951	32 010	16.5	
農業関係	384	0.1	476	1 410	1 299	1 303	1 386	472	0.2	
医療関係	25 548	9.7	28 768	28 288	28 718	29 216	30 744	31 291	16.1	
衛生関係	17 550	6.6	18 934	22 877	23 682	24 647	24 579	24 887	12.8	
教育・社会福祉関係	10 781	4.1	11 047	10 737	11 559	11 728	11 862	12 586	6.5	
商業実務関係	57 416	21.7	28 302	24 224	18 902	17 803	17 517	17 843	9.2	
服飾・家政関係	14 856	5.6	12 303	13 155	13 566	13 765	13 350	12 842	6.6	
文化・教養関係	80 831	30.6	63 449	61 441	60 836	61 173	62 737	62 613	32.2	



### (3) 教員数

教員数は、26,474人で前年度より130人(0.5%)減少した。

本務者・兼務者別でみると、本務者は、8,173人で53人(0.6%)、兼務者は、18,301人で77人(0.4%)減少した。

本務者・兼務者別の構成比は、本務者が30.9%で兼務者が69.1%となる。(表34)

## 8 各種学校

### (1) 学校数

学校数は、専修学校制度発足（昭和 51 年度）以来減少を続けており、本年度も 187 校で前年度より 5 校（2.6%）減少した。

地域別にみると、区部が 162 校で前年度より 4 校（2.4%）、市部が 24 校で 1 校（4.0%）減少し、郡部は 1 校で前年度と同数である。

設置者別では、私立校のみである。（表 40）

表 39 各種学校数、生徒数、教員数の推移

（単位：校、人、%）

年 度	学 校 数	対前年度 増 減 率	生 徒 数	対前年度 増 減 率	教 員 数	本 務 者		兼 務 者	
						対前年度 増 減 率	対前年度 増 減 率		
平成 5 年度	233	△ 2.1	58 101	△ 9.4	4 543	1 824	△ 3.6	2 719	△ 1.2
10	211	△ 3.2	41 187	△ 4.3	4 061	1 664	△ 1.8	2 397	0.1
11	205	△ 2.8	38 725	△ 6.0	3 852	1 566	△ 5.9	2 286	△ 4.6
12	202	△ 1.5	37 254	△ 3.8	3 643	1 553	△ 0.8	2 090	△ 8.6
13	196	△ 3.0	36 316	△ 2.5	3 696	1 613	3.9	2 083	△ 0.3
14	192	△ 3.0	34 074	△ 6.2	3 585	1 555	△ 3.6	2 030	△ 2.5
15	<b>187</b>	△ 2.6	<b>33 840</b>	△ 0.7	<b>3 683</b>	<b>1 548</b>	△ 0.5	<b>2 135</b>	5.2

表 40 地域・設置者別学校数の推移

（単位：校）

区 分	平成 5 年度	10	11	12	13	14	15
総 数	233 ( 51 )	211 ( 49 )	205 ( 49 )	202 ( 49 )	196 ( 50 )	192 ( 54 )	<b>187</b> <b>( 50 )</b>
( 地域別 )							
区 部	199	182	177	174	169	166	<b>162</b>
市 部	33	28	27	27	26	25	<b>24</b>
郡 部	1	1	1	1	1	1	<b>1</b>
島 部	—	—	—	—	—	—	—
( 設置者別 )							
国 立	1	1	1	1	1	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—
私 立	232 ( 51 )	210 ( 49 )	204 ( 49 )	201 ( 49 )	195 ( 50 )	192 ( 54 )	<b>187</b> <b>( 50 )</b>

注) ( ) 内数値は、休校等の学校数で内数である。

### (2) 生徒数

生徒数は、33,840 人で前年度より 234 人（0.7%）減少した。

男女別にみると、男が 15,875 人で前年度より 243 人（1.6%）増加し、女は 17,965 人で 477 人（2.6%）減少した。

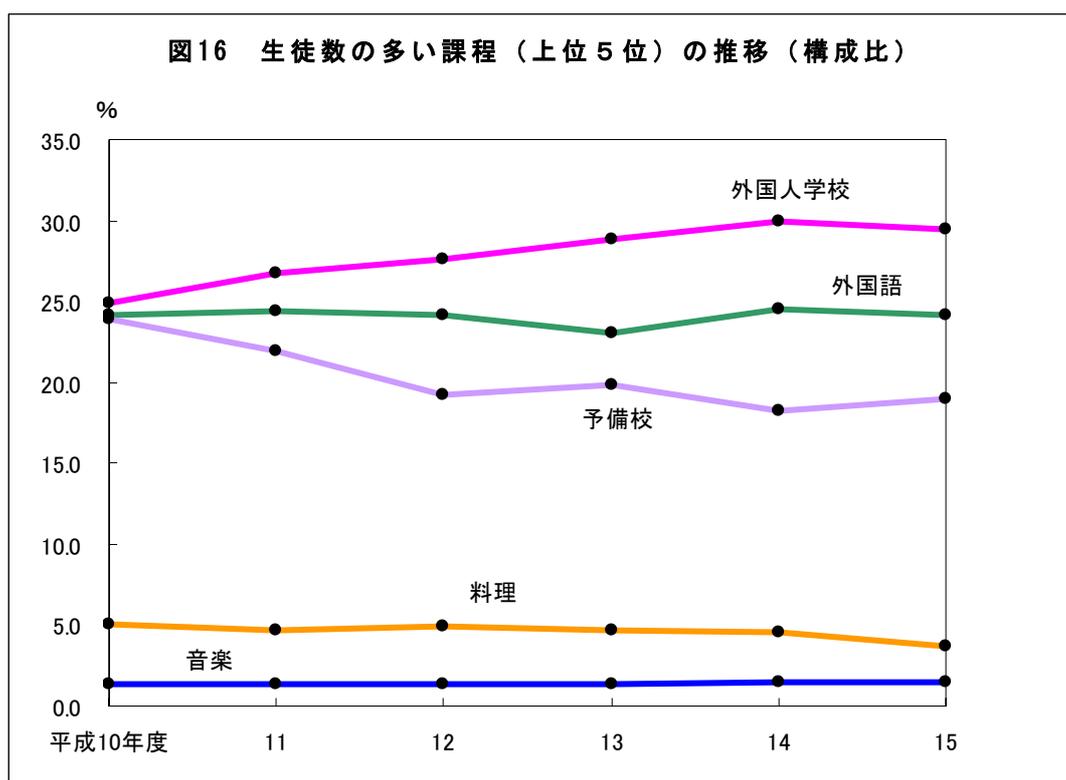
地域別にみると、区部は 29,798 人で前年度より 83 人（0.3%）、市部は 4,042 人で 151 人（3.6%）減少した。

本年度生徒数の多い課程〔上位 5 位〕をみると、「外国人学校」の 9,970 人（構成比 29.5%）が最も多く、次いで「外国語」8,206 人（同 24.2%）、「予備校」6,440 人（同 19.0%）、「料理」1,248 人（同 3.7%）、「音楽」493 人（同 1.5%）の順となった。（表 41、図 16、統計表 8-3）

表 41 地域・設置者別生徒数の推移

(単位：人)

区分	平成5年度	10	11	12	13	14	15
総数	58 101	41 187	38 725	37 254	36 316	34 074	33 840
(男女別)							
男	28 965	18 506	17 564	16 787	16 455	15 632	15 875
女	29 136	22 681	21 161	20 467	19 861	18 442	17 965
(地域別)							
区部	51 381	36 135	33 961	32 743	31 952	29 881	29 798
市部	6 720	5 052	4 764	4 511	4 364	4 193	4 042
郡部	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)							
国立	19	18	18	18	10	—	—
公立	—	—	—	—	—	—	—
私立	58 082	41 169	38 707	37 236	36 306	34 074	33 840
生徒〔女〕 (%)	50.1	55.1	54.6	54.9	54.7	54.1	53.1



### (3) 教員数

教員数は、3,683人で前年度より98人(2.7%)増加した。

本務者・兼務者別で見ると、本務者は、1,548人で7人(0.5%)減少し、兼務者は、2,135人で105人(5.2%)増加した。

本務者・兼務者別の構成比は、本務者が42.0%で兼務者が58.0%となる。(表39)

## 9 卒業後の状況調査

### 【中学校】

#### (1) 卒業者数

平成15年3月の中学校卒業者は、104,335人で、前年度より1,515人(1.4%)減少した。

男女別にみると、男が52,563人で前年度より724人(1.4%)、女は51,772人で791人(1.5%)減少した。(表42)

#### (2) 進学状況

高等学校等への進学者数は、101,661人(男51,062人、女50,599人)で、前年度より1,055人(1.0%)減少した。進学率は97.4%で、前年度より0.4ポイント上昇した。

課程別にみると、全日制が97,230人、定時制が2,405人、通信制が787人となった。

専修学校高等課程の進学者は、551人で、前年度より178人(24.4%)減少した。進学率は、0.5%で、前年度より0.2ポイント低下した。

専修学校一般課程等入学者のうち、専修学校一般課程は、71人で前年度より29人(29.0%)、各種学校は224人で14人(5.9%)減少した。

公共職業能力開発施設等入学者は、66人で、前年度より40人(37.7%)減少した。(表42)

#### (3) 就職状況

就職者総数は586人(就職者511人、就職進学者75人)で、前年度より138人(19.1%)、10年前の平成5年度より1,256人(68.2%)減少した。

就職率は、0.6%で、前年度より0.1ポイント低下した。

産業別にみると、第3次産業が295人(構成比50.3%)と最も多く、次いで第2次産業が249人(同42.5%)、第1次産業が8人(同1.4%)の順となった。全国の構成比と比較すると、第1次産業の割合が少なく、第3次産業の割合が多くなっている。

都内・都外地域別でみると、都内が539人、都外が47人で、都内地域が全体の92.0%を占める。

(表42、図17、図18、統計表9-3)

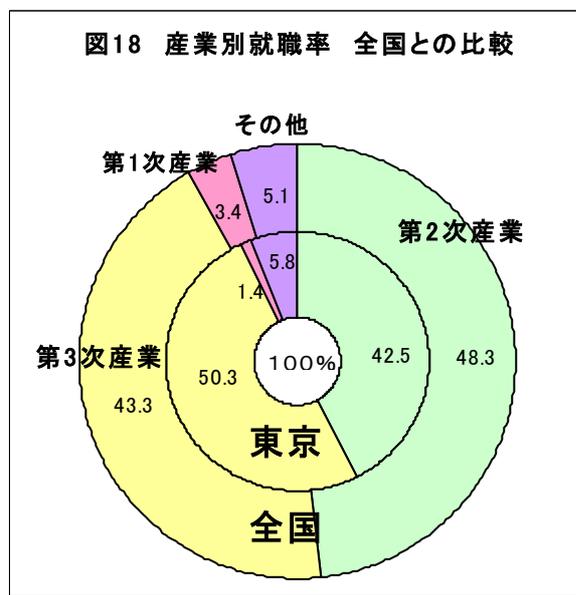
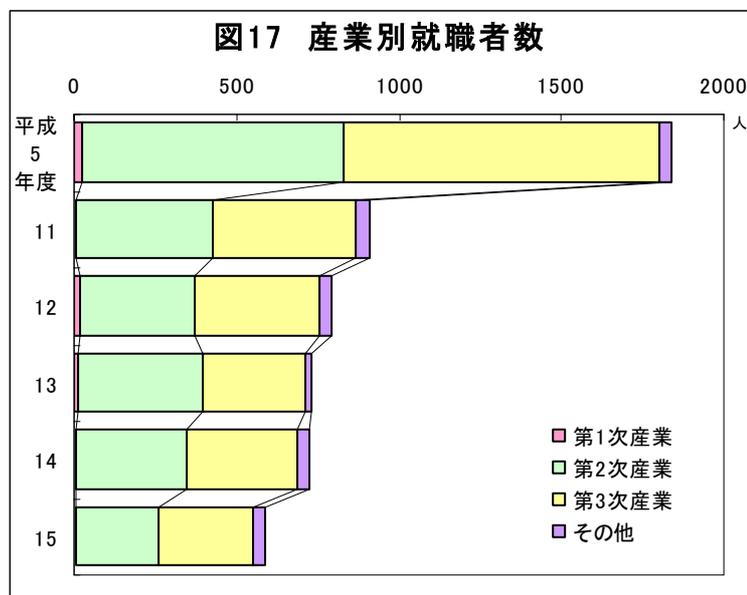


表 42 中 学 校 卒 業 者 の 進 路 別 推 移

(各年3月)

区 分		平成10年	11	12	13	14	15	男 女	
								男	女
実 数 (人)	卒業 者 総 数 A	117 572	116 603	113 646	109 733	105 850	<b>104 335</b>	<b>52 563</b>	<b>51 772</b>
	高 等 学 校 等 進 学 者	114 101	113 215	110 523	106 689	102 716	<b>101 661</b>	<b>51 062</b>	<b>50 599</b>
	高 等 学 校 全 日 制	110 139	108 597	105 468	101 761	97 832	<b>97 230</b>	<b>48 394</b>	<b>48 836</b>
	高 等 学 校 定 時 制	2 158	2 546	2 801	2 715	2 827	<b>2 405</b>	<b>1 280</b>	<b>1 125</b>
	高 等 学 校 通 信 制	697	837	1 018	986	921	<b>787</b>	<b>436</b>	<b>351</b>
	そ の 他	1 107	1 235	1 236	1 227	1 136	<b>1 239</b>	<b>952</b>	<b>287</b>
	専 修 学 校 高 等 課 程 進 学 者	849	765	620	645	729	<b>551</b>	<b>299</b>	<b>252</b>
	専 修 学 校 一 般 課 程 等 入 学 者	486	382	360	332	338	<b>295</b>	<b>138</b>	<b>157</b>
	専 修 学 校 一 般 課 程	119	123	124	112	100	<b>71</b>	<b>30</b>	<b>41</b>
	各 種 学 校	222	259	236	220	238	<b>224</b>	<b>108</b>	<b>116</b>
	公 共 職 業 訓 練 施 設 等	145	...	...	...	...	...	...	...
	公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者	...	129	121	92	106	<b>66</b>	<b>65</b>	<b>1</b>
	就 職 者	826	789	699	647	637	<b>511</b>	<b>367</b>	<b>144</b>
	上 記 以 外 の 者 ・ 死 亡 ・ 不 詳	1 310	1 323	1 323	1 328	1 324	<b>1 251</b>	<b>632</b>	<b>619</b>
構 成 比 ・ 進 学 率 ・ 入 学 率 等 (%)	卒 業 者 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>
	高 等 学 校 等 進 学 者	97.0	97.1	97.3	97.2	97.0	<b>97.4</b>	<b>97.1</b>	<b>97.7</b>
	高 等 学 校 全 日 制	93.7	93.1	92.8	92.7	92.4	<b>93.2</b>	<b>92.1</b>	<b>94.3</b>
	高 等 学 校 定 時 制	1.8	2.2	2.5	2.5	2.7	<b>2.3</b>	<b>2.4</b>	<b>2.2</b>
	高 等 学 校 通 信 制	0.6	0.7	0.9	0.9	0.9	<b>0.8</b>	<b>0.8</b>	<b>0.7</b>
	そ の 他	0.9	1.1	1.1	1.1	1.1	<b>1.2</b>	<b>1.8</b>	<b>0.6</b>
	専 修 学 校 高 等 課 程 進 学 者	0.7	0.7	0.5	0.6	0.7	<b>0.5</b>	<b>0.6</b>	<b>0.5</b>
	専 修 学 校 一 般 課 程 等 入 学 者	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	<b>0.3</b>	<b>0.3</b>	<b>0.3</b>
	専 修 学 校 一 般 課 程	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>
	各 種 学 校	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	<b>0.2</b>	<b>0.2</b>	<b>0.2</b>
	公 共 職 業 訓 練 施 設 等	0.1	...	...	...	...	...	...	...
	公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者	...	0.1	0.1	0.1	0.1	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.0</b>
	就 職 者	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	<b>0.5</b>	<b>0.7</b>	<b>0.3</b>
	上 記 以 外 の 者 ・ 死 亡 ・ 不 詳	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>	<b>1.2</b>
就 職 進 学 者 等 を 含 む 就 職 者 B	1 001	913	792	731	724	<b>586</b>	<b>419</b>	<b>167</b>	
就 職 率 (%) B/A	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	<b>0.6</b>	<b>0.8</b>	<b>0.3</b>	

- 注 1) 「その他」とは、中等教育学校後期課程、高等学校別科、高等専門学校及び盲・聾・養護学校高等部である。  
 2) 「就職進学者等を含む就職者」とは、就職者に就職しながら進・入学している者を加えた数である。  
 3) 平成11年度調査より、調査項目「公共職業訓練施設等入学者」を削除し、新たに調査項目「公共職業能力開発施設等入学者」を追加した。

結果の概要：卒業後の状況調査

【高等学校】

(1) 卒業生数

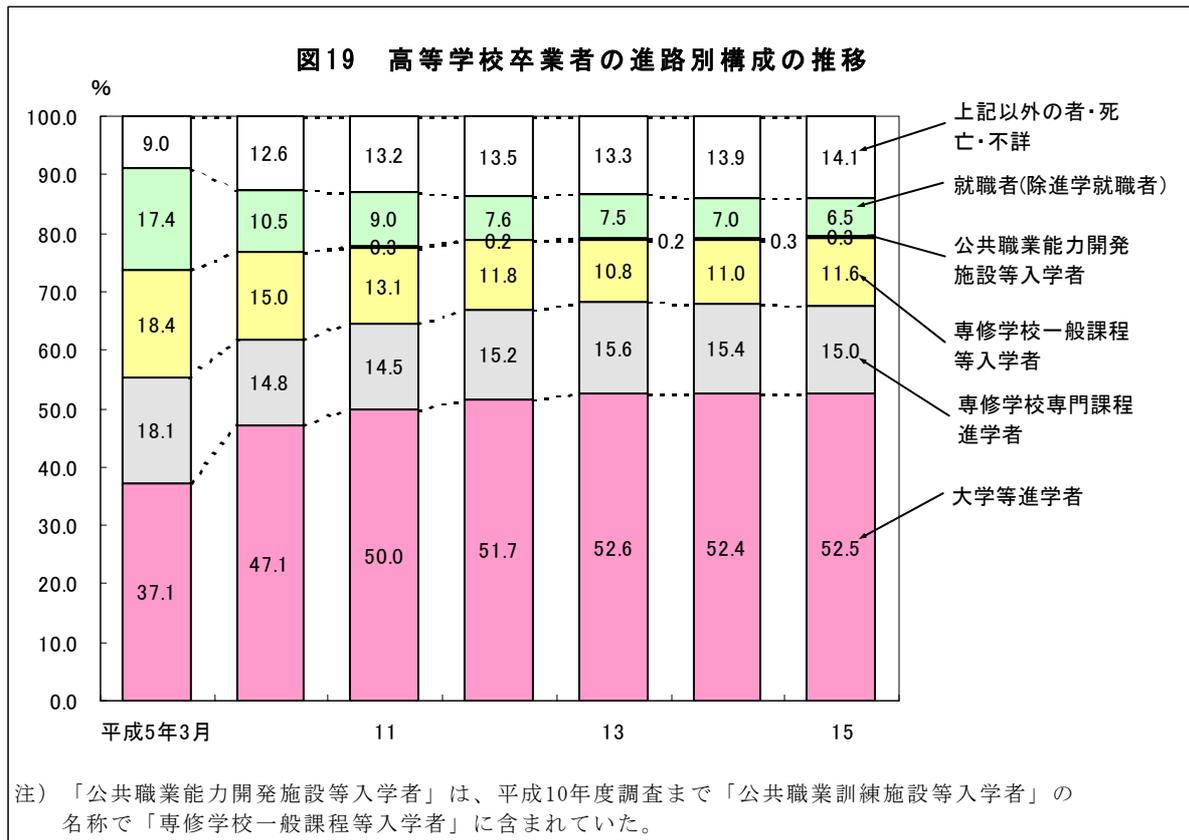
平成15年3月の高等学校卒業生は、110,168人で、前年度より2,591人(2.3%)減少した。男女別にみると、男が53,884人で前年度より793人(1.5%)、女は56,284人で1,798人(3.1%)減少した。(表43)

表 43 高等学校卒業生の進路別推移

(各年3月)

区 分	平成10年	11	12	13	14	15	15		
							男	女	
卒業生総数 A	125 943	117 202	115 216	114 056	112 759	110 168	53 884	56 284	
実 数 (人)	大学等進学者	59 286	58 576	59 607	59 969	59 101	57 817	26 004	31 813
	大学学部	43 722	45 449	48 889	50 808	50 942	50 615	25 447	25 168
	短期大学本科	15 419	12 983	10 488	8 980	7 971	7 065	509	6 556
	大学・短大通信制	85	84	108	109	113	87	41	46
	その他	60	60	122	72	75	50	7	43
	専修学校専門課程進学者	18 620	17 008	17 487	17 811	17 338	16 506	6 969	9 537
	専修学校一般課程等入学者	19 016	15 336	13 568	12 313	12 382	12 739	8 445	4 294
	専修学校一般課程等	11 586	9 417	7 959	7 007	6 877	7 319	4 862	2 457
	各種学校	7 054	5 919	5 609	5 306	5 505	5 420	3 583	1 837
	公共職業訓練施設等	376	...	...	...	...	...	...	...
公共職業能力開発施設等入学者	...	305	283	281	337	351	265	86	
就職者	13 203	10 519	8 741	8 508	7 888	7 167	4 121	3 046	
上記以外の者・死亡・不詳	15 818	15 458	15 530	15 174	15 713	15 588	8 080	7 508	
構成比・進学率・入学率等 (%)	卒業生数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	大学等進学者	47.1	50.0	51.7	52.6	52.4	52.5	48.3	56.5
	大学学部	34.7	38.8	42.4	44.5	45.2	45.9	47.2	44.7
	短期大学本科	12.2	11.1	9.1	7.9	7.1	6.4	0.9	11.6
	大学・短大通信制	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	その他	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
	専修学校専門課程進学者	14.8	14.5	15.2	15.6	15.4	15.0	12.9	16.9
	専修学校一般課程等入学者	15.1	13.1	11.8	10.8	11.0	11.6	15.7	7.6
	専修学校一般課程等	9.2	8.0	6.9	6.1	6.1	6.6	9.0	4.4
	各種学校	5.6	5.1	4.9	4.7	4.9	4.9	6.6	3.3
公共職業訓練施設等	0.3	...	...	...	...	...	...	...	
公共職業能力開発施設等入学者	...	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.5	0.2	
就職者	10.5	9.0	7.6	7.5	7.0	6.5	7.6	5.4	
上記以外の者・死亡・不詳	12.6	13.2	13.5	13.3	13.9	14.1	15.0	13.3	
就職進学者等を含む就職者 B	13 308	10 632	8 851	8 582	7 969	7 227	4 149	3 078	
就職率 B/A (%)	10.6	9.1	7.7	7.5	7.1	6.6	7.7	5.5	

注 1) 「その他」とは、大学・短大の別科、高等学校専攻科及び盲・聾・養護学校高等部専攻科である。  
 2) 「就職進学者等を含む就職者」とは、就職者に就職しながら進・入学している者を加えた数である。  
 3) 平成11年度調査より、調査項目「公共職業訓練施設等入学者」を削除し、新たに調査項目「公共職業能力開発施設等入学者」を追加した。



**(2) 進学状況**

大学等への進学者は、57,817人で、前年度より1,284人(2.2%)減少した。男女別でみると、男が26,004人で前年度より344人(1.3%)、女は31,813人で940人(2.9%)減少した。

進学率は、52.5%(男48.3%、女56.5%)で、前年度より0.1ポイント上昇した。大学学部の進学率は45.9%(男47.2%、女44.7%)で、前年度より0.7ポイント上昇し、短期大学本科への進学率は6.4%(男0.9%、女11.6%)で前年度より0.7ポイント低下した。

女の大学学部の進学率は、前年度より1.3ポイント上昇し、短期大学は1.2ポイント低下した。

専修学校専門課程の進学者は、16,506人で、前年度より882人(5.1%)減少した。男女別でみると、男が6,969人で前年度より400人(5.4%)、女は9,537人で432人(4.3%)減少した。

進学率では、15.0%で、前年度より0.4ポイント低下した。男女別でみると、男が12.9%で0.6ポイント、女は16.9%で0.3ポイント低下した。

専修学校一般課程等入学者のうち、専修学校一般課程等は、7,319人で前年度より442人(6.4%)増加し、各種学校は、5,420人で85人(1.5%)減少した。

公共職業能力開発施設等の入学者は、351人で、男が265人、女は86人となった。

(表43、図19、統計表10-2)

### (3) 就職状況

就職者総数は7,226人(就職者7,167人、就職進学者59人)で前年度より743人(9.3%)減少した。男女別でみると、男が4,149人で前年度より484人(10.4%)、女は3,077人で259人(7.8%)減少した。

就職率は、6.6%で、前年度より0.5ポイント低下している。男女別では、男が7.7%で前年度より0.8ポイント、女は5.5%で0.2ポイント低下した。

職業別では、「生産工程・労務作業者」が2,060人(構成比28.5%)と最も多く、次いで「販売従事者」1,440人(同19.9%)、「事務従事者」1,291人(同17.9%)の順となった。男女別では、男が「生産工程・労務作業者」の1,777人が最も多く、女は「事務従事者」の1,110人が最も多くなった。

産業別では、「卸売・小売業」が1,748人(構成比24.2%)と最も多く、次いで「製造業」1,718人(同23.8%)、「サービス業」1,138人(同15.7%)の順となった。

(表43、図20、図21、統計表10-5、統計表10-6)

